

「学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査」へのご協力をお願い

本市では、つくばエクスプレス開業以降、守谷駅周辺や松並青葉地区など人口増加が続いており、子どもの数も増加しております。それに伴い一部の学校では大規模化が進み、特に黒内小学校では増加が著しく、早急な対応が必要となっております。一方で、人口の減少や高齢化が進んでいる地域では子どもの数が減少し、小規模化している学校も見られます。

こうした課題に、中長期的な視野で総合的に対応するために、守谷市立小中学校の適正な規模と配置を検討する指針として「守谷市立小中学校適正配置基本方針」を制定することとなりました。この基本方針策定にあたっては、専門家や先生方、地域の方々や PTA の代表の方などによって構成される審議会で検討を行いますが、それに加えて子育て世代の意見も十分に反映させたいと考え、今回アンケート調査を実施させていただきます。

お忙しいところ恐れ入りますが、調査の主旨をご理解いただき、ぜひ調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和5年●月

守谷市教育委員会

調査票記入にあたってのお願い

1. 回答は本調査の対象のお子さま(調査票を配布されたお子さま)の保護者の方がお答えください。
2. 本調査は小学校2年、4年、6年、中学校1年、3年、及び未就学児の保護者、さらには無作為抽出した市民3,000人を対象としています。そのため複数の調査票がお手元に届く場合がありますが、その場合は、それぞれのお子さんの保護者の立場として、お手元に届いたすべての調査票に回答ください。なお、無記名であり統計的に処理するため、回答者が特定されることはありません。また他の目的には一切使用しませんので、お考えのままをご回答ください。
3. ご記入いただいた調査票は、配布された学校を通してご提出ください。なお、オンラインによる回答も可能です。ご希望の方は下の二次元コード、または下記 URL よりアクセスし、●月●日(●)までにご回答下さい。

<https://questant.jp/q/C925TL50> 【仮】

QRコード

《調査についてのお問い合わせ先》

守谷市役所 教育委員会 学校教育課(担当:〇〇、〇〇)

☎ 0297-45-1111 内線:281

E-mail gakkou@city.moriya.ibaraki.jp

1. はじめに、「本アンケートの対象のお子さま」について、お聞きます。

【問1】 お子さまが該当する番号に○をつけてください(○は1つ)

- | | |
|--------|--------|
| 1. 小学生 | 2. 中学生 |
|--------|--------|

【問2】 それぞれの設問について、該当する番号に○をつけてください(①は郵便番号等を)。

①居住地	※郵便番号(下2桁)をご記入ください。また「〇丁目」がある方は下欄にご記入ください							
	3	0	2	—	0	1		
②学 年	1. 小学2年生 2. 小学4年生 3. 小学6年生 4. 中学1年生 5. 中学3年生							
③学校名	1. 大井沢小学校 2. 大野小学校 3. 高野小学校 4. 守谷小学校 5. 黒内小学校 6. 御所ヶ丘小学校 7. 郷州小学校 8. 松前台小学校 9. 松ヶ丘小学校 10. 守谷中学校 11. 愛宕中学校 12. 御所ヶ丘中学校 13. けやき台中学校							
④現時点での進学先の意向	※小学生保護者の方は中学校についてお答えください(中学生保護者の方は、回答の必要はありません)							
	1. 市立中学校に通う予定				2. 私立中学校に通う予定			
	3. 県立中学・中等校に通う予定				4. 未定			

2. 学校の「規模」について、お聞きます。

【問3】 対象のお子さまの学校の学年は、何学級ですか(○は1つ)。

- | | | |
|--------|--------|----------|
| 1. 1学級 | 2. 2学級 | 3. 3学級 |
| 4. 4学級 | 5. 5学級 | 6. 6学級以上 |

【問4】 上記の対象のお子さまの学年の学級数について、どう感じていますか(○は1つ)。

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 少なすぎる | 2. ちょうどよい | 3. 多すぎる |
|----------|-----------|---------|

【問5】 児童生徒数や学級数が少なすぎる「小規模校」のデメリットとして、以下のような点が考えられます。各項目について、あなたの感じ方をお答えください(○は1つずつ)。

デメリット項目	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
① クラス替えができず、人間関係が固定化しやすい	1	2	3	4
② 多様な人と交わり、切磋琢磨する機会が少ない	1	2	3	4
③ 人数が少なく、運動会等の集団教育活動に制約が生じる	1	2	3	4
④ PTA など、保護者 1 人あたりの負担が大きい	1	2	3	4

【問6】 小規模校となった場合、やむを得ず以下のような対応が必要となるケースがあります。この中から、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください(○は1つ)。

1. 通学区域の変更で対応する	2. 学校の統合を行う
3. 他の学区からの通学を認める	4. その他()

【問7】 児童生徒数や学級数が多すぎる「大規模校」のデメリットとして、以下のような点が考えられます。各項目について、あなたの感じ方をお答えください(○は1つずつ)。

デメリット項目	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
① 一人ひとりの発表や活躍の機会が制限される	1	2	3	4
② 教職員が、一人ひとりの管理を十分にしづらい	1	2	3	4
③ 教職員間での連絡調整が図りづらい	1	2	3	4
④ 学級数が多く、体育館や音楽室などの利用で制約を受ける	1	2	3	4

【問8】 大規模校となった場合、やむを得ず以下のような対応が必要となるケースがあります。この中から、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください(○は1つ)。

1. 通学区域の変更で対応する	2. 施設の増改築で対応する
3. 他の学区への通学を認める	4. その他()

【問9】 今後、市内の大規模校について、対策として「通学区域の変更」がどうしても必要となる可能性があります。その場合のあなたの考え方に最も近いものを、以下の中からお選びください(○は1つ)。

1. 大規模校のデメリットを考えると、通学区域の変更を推進すべき
2. 学区変更はやむを得ないが、通学時間や通学時の安全性などに配慮してほしい
3. 市(教育委員会)が適切な学区変更案を提示してくれるだろうから、その決定に従う
4. 通学区域の変更は避けるべき。大規模校となっても、他の手法で対応すべき
5. その他()

【問10】 今後、少子化の進行により小規模な学校が増えることが予想されます。そうした状況も踏まえて、あなたが考える1学年当たりの「①望ましい学級数」、「②最低限必要な学級数」を、以下の選択肢の中からお選びください(○はそれぞれ1つ)。

※小学生保護者は「小学校」、中学生保護者は「中学校」について回答ください。

(1学年あたり)	1学級	2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級 以上
①望ましい学級数	1	2	3	4	5	6	7
②最低限必要な学級数	1	2	3	4	5	6	7

3. 学校の「配置」等について、お聞きます。

【問 11】 対象のお子さまの、現在の通学時間・通学距離はどのくらいですか(○はそれぞれ1つ)。

1. 10 分以内	2. 20 分以内	3. 30 分以内	4. 40 分以内	5. 40 分超
1. 500m 以内	2. 1km 以内	3. 2km 以内	4. 3km 以内	5. 3km 超

【問 12】 現在のお子さまの通学時間・通学距離について、どう感じていますか(○は 1 つ)。

1. 長い	2. ちょうどよい	3. 短い
-------	-----------	-------

【問 13】 学校によっては学区が広いため、現実的に通学時間・通学距離が長くなるケースも生じています。許容できる通学時間・通学距離は、どのくらいだと考えますか(○はそれぞれ1つ)。

※小学生保護者は小学生、中学生保護者は中学生の通学時間・通学距離についてご回答ください。

1. 10 分以内	2. 20 分以内	3. 30 分以内	4. 40 分以内	5. それ以上でも可
1. 500m 以内	2. 1km 以内	3. 2km 以内	4. 3km 以内	5. それ以上でも可

【問 14】 通学距離が長く、許容できる通学時間を超える児童生徒がいる場合、どのような配慮が必要だと考えますか(○はいくつでも)。

1. スクールバスを運行する	2. バス等の公共交通機関の利用を認める
3. 自転車の利用を認める(拡大する)	4. 通学距離が長くても徒歩で構わない
5. その他()	

【問 15】 学校の適正配置・学区の設定を検討するうえでは「①通学距離」、「②通学時間」、「③通学時の安全性」、「④自治会・町内会の一体性」、「⑤適正な児童・生徒数、学級数」などの要素を考慮していく必要があります。①～⑤のなかで、あなたが最も重視すべきと考える要素、2 番目、3 番目、4 番目に重視すべきと考える要素をお答えください(それぞれの回答欄に①～⑤のいずれかの番号を)。

最も重視すべき		2 番目に重視		3 番目に重視		4 番目に重視	
---------	--	---------	--	---------	--	---------	--

【問 16】 仮に、お子さまの学校の学区以外の場所に、特別な教育に特化した公立の小中学校(例:問 16-2 の選択肢記載のような学校)が設置された場合、お子さまを通わせたいと考えますか(○は 1 つ)。

1. 通わせたい	2. 検討したい	3. 学区以外の学校には通わせたくない
----------	----------	---------------------

【問 16-2】(「1」「2」と回答した方のみ) どのような学校なら通わせたいですか(○は最も通わせたいもの 1 つ)

1. 国際的な感覚、グローバルな視野を育む学校	2. 理数系に特化した学校
3. プログラミングなど ICT に特化した学校	4. スポーツに特化した学校
5. STEAM 教育(理系や文系の枠を横断して学び、探求心を育む教育)を中核とした学校	
6. その他()	

【問 17】 学校の適正規模や適正配置について、お考えがあれば自由にご記入ください。

--

- 質問は以上です。お忙しいところご協力をいただき、ありがとうございました。
○ 調査票は各学校にご提出ください(オンラインで回答いただいた方は、提出は不要です)。